

読書ボランティア派遣事業

みやこ町図書館では、学校や保育園などで子どもに本の楽しさを届ける「読書ボランティア派遣事業」を行っています。

1月23日には読書ボランティアグループ「もこもこ」の皆さんが久保小学校の1・2年生を対象におはなし会を行いました。絵本の読み聞かせやお手玉を使った手遊びなど、みんなとても楽しそうに聞いていました。



《小説》

新刊案内

《その他》

- 『冬と瓦礫』 砂原浩太郎(著) 集英社
- 『さよなら校長先生』 瀧羽麻子(著) PHP 研究所
- 『皇后は闘うことにした』 林真理子(著) 文藝春秋
- 『暗号の子』 宮内悠介(著) 文藝春秋
- 『華の蔦重』 吉川永青(著) 集英社
- 『音のない理髪店』 一色さゆり(著) 講談社
- 『暗黒戦鬼 グランダイヴァー』 誉田哲也(著) KADOKAWA
- 『最強に面白い人体と細胞』 田沼靖一(監修) ニュートプレス
- 『12歳から始めるイライラしない技術』 安藤俊介(著) 秀和システム
- 『警察・スパイ組織解剖図鑑』 加賀山卓朗(著) エクスナレッジ
- 『お笑い脳』 芝山大補(著) KADOKAWA
- 『ゆーママさんちのすごい冷凍庫』 松本ゆうみ(著) オレンジページ

- 《電子書籍》 ※パソコンやタブレット、スマートフォンから電子書籍を借りて読むことができます
- 『心も体もよろこぶ養生酒大全 100』 福光佳奈子(著) 自由国民社
  - 『家事を10倍ラクにするコツ 200』 オレンジページ
  - 『人生の優先順位を明確にする 1分マインドフルネス』 望月俊孝(著) KADOKAWA
  - 『小鳥とリムジン』 小川糸(著) ポプラ社 他

2月



日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

蔵書点検のため、2月25日～3月1日は休館いたします

3月



日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

おはなし会(会場:本館) 0～2歳くらい(11:00～) 3歳くらいから(11:00～)

休館日 毎週月曜日 毎月最終木曜日 開館時間 本館 10:00～18:00 分室 12:30～17:00

※最新の情報はホームページをご確認ください。



『とんこつQ&A』

今村夏子（著） 講談社（2022）



タイトルの「とんこつQ&A」の他に「嘘の道」「良夫婦」「冷たい大根の煮物」の4作が収録されています。どの作品の登場人物もお人好しで、あたたかいほっこりするお話を期待していると、ぞっとする最後が待っています。 [ま]

『悪霊じいちゃん風雲録』

輪渡颯介（著） 早川書房（2020）

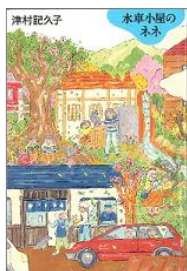


幽霊となった二人のじいちゃんと、その孫たち。二人のじいちゃんが巻き起こす騒動に孫たちは振り回されながら、どう立ち向かうのか？怖さと笑いが絶妙にミックスされた一冊です。江戸の町を舞台にした幽霊騒動をぜひ楽しんでください。

[ぴ]

『水車小屋のネネ』

津村記久子（著） 毎日新聞出版（2023）



短大進学を断念した理佐は、小学生の妹を連れて家を出ることにします。生活のために見つけた仕事は、山あいの小さな蕎麦屋での給仕と鳥のお世話。姉妹二人だけの生活を怪訝な様子で伺う大人たちも、いつしか姉妹を受け入れ、見守るようになります。鳥が苦手な私ですが、ネネならお近付きになりたいなと思える一冊です。 [i i]

『こねこをひろったけどそだててみたら・・・』

新井洋行（著） BL出版（2019）



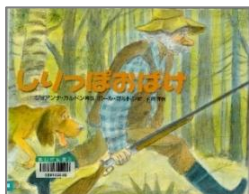
動物が大好きな女の子がいろんな動物を育てると、思いがけないものに成長する話です。予測できない話の展開にひきこまれていく内容でまた絵もかわいく私は、思わず買ってしまいました。

[spock]

『しりっぽおぼけ』

ジョアンナ・ガルドン（再話）  
ポール・ガルドン（絵） 代田昇（訳）  
ほるぷ出版（1997）

深い森の中に住んでいるじっさまは、ある日突然現れた奇妙な動物のしっぽを切り落として食べてしまいました。その夜、がりがりっという不気味な音と「しりっぽ、しりっぽ、おれのしりっぽ」という声がして…。アメリカ・テネシー州の少し怖い昔話です。 [佳]



『うちの香草 育てる 食べる』

太田垣晴子（著） KADOKAWA（2019）



香草と薬味 18 種類の育て方や調理方法が、イラストで分かりやすく紹介されています。

ドライハーブはスーパー等でも多く出回っていますが、生ハーブは旬に見かけるくらいです。新鮮なハーブを自分で育ててみたくなる一冊です。 [Sno]

2月 は 1 年の中で寒さが最も厳しく、雪も多い季節です。

今年もインフルエンザが猛威を振るっていますが、基本的な手洗いや消毒など感染予防は欠かせないですね。日増しに春を待ちわびる気持ちが強くなる今日この頃です。 [はりねずみ]



電子図書館



みやこ町図書館HP